



いちかわ ネイチャーゲームの会

千葉県のネイチャーゲームの会は7地区にあります。

いちかわネイチャーゲームの会は、地域と触れ合い、

地域をもっと理解し知ってもらいたいと2002年4月に発足しました。

遠くに自然を探しに行くのではなく、

家の近くにある公園、毎日の通勤・通学路にある

普段は見過ごしているかもしれない身近な自然に気づき、

地域を知り、地域の自然環境を考えるきっかけに考えています。

指導員はネイチャーゲームに魅せられた

ボランティアのかたがたで構成され、行事計画を進めています。

いちかわネイチャーゲームの会 お問い合わせ

事務局 〒272-0802 市川市柏井町1-1681

代表者 中西あつ子さん TEL&FAX 047-338-7966

社団法人日本ネイチャーゲーム協会 お問い合わせ

事務局 〒160-0022

東京都新宿区新宿5-18-20 ルックハイツ新宿2F

TEL 03-5291-5630 FAX 03-5291-5633

URL <http://www.naturegame.or.jp>



自然
と
遊ぼう!

Nature Game

自然が奏でる音楽を聴こう

木の鼓動

聴 診器を使って木の鼓動を聴いてみましょう。"ゴー"とも"ザー"とも取れるような不思議な音が聴こえてきます。

「わー、木の中に川が流れてる!」
「聞こえる、聞こえる!」

正確に言えば、聴診器から流れてきた音は、木の中を通る水の流れてはなりません。足音、風の音、葉のそよぎなど、周りの音を大地が吸い取り、大地の音を木や葉が伝えます。動物や昆虫の聴覚なら捉えられるかもしれない大地の音や自然界の鼓動を、木を通して教えてもらいました。

こうして、すべてがお互いに影響しあいながら、生命は生きています。



じっと耳を澄まして…。
ここから聴こえる音は?

普段だったら、木の幹に聴診器を当ててみようなんて、思いつかないね!



「手をそっと前に出してごらん」
「あ、大きな木だね」



目 かくしをして誘導されながら自然体験をしてみよう。目かくしをしたとたんに感じる音と周りの空気の動き。不思議ですね。目を開いて見ていたときは全く違った感覚で森を感じ始めます。木に触れ、匂いを嗅ぎ、感じとって想像力を膨らませていきます。土を踏みしめる音も急に大きく聞こえます。てのひらで感じる温もりが太陽の方向を指し示してくれます。目かくしを外して、いま歩



**そっと足を踏み出して
目かくし歩**

いた道をたどってみました。あんなに大きく感じた切り株はとて小さく、強烈な香りを感じたドクダミは、はるか遠くにありました。緑に抱かれ、いままで意識したことのない自然への気づきに感動し、参加者全員で体験を共有することができるともネイチャーゲームの魅力なのです。



よく見て、カードに描いてある植物や生物を発見しよう。
「まるで森の探検隊みたいだ」

森

の中にはどんなものがあるの? 5~6人のグループに分かれ、森の植物や生物を探していくゲームです。タテ・ヨコ4つずつの16マスに区切られたカードには葉っぱや木、昆虫などのイラストが描かれています。この絵と同じものを探してタテ・ヨコ・ナナメが丸をつなげればビンゴです。松の葉

でなくても、触ってみて「ちくちくするね」とみんなの意見が一致すれば、それは「ちくちくする葉っぱ」で、カードに丸。1枚の葉っぱでも感じ方は人によって違いますが、自分自身の感性で植物・昆虫と触れ合うのがフィールドビンゴの楽しみ方なのです。

「この葉っぱは、いい匂い?」
「ええっ! へんな臭い!」

1本の木の周りいろいろな声が上がります。ダンゴムシやケムシを見つけ、歓声を上げる子どもに、大人たちは腰が引けてタジタジです。

見つけた! 森の宝物 フィールド ビンゴ



みんなで探した森の姿をビンゴカードにチェック!